

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2005年6月14日

2005年6月12日概況：

6月12日に終わる週の気象は、湿潤・低温気象となった。特に週の終りに集中降雨が各地にあった。気温は平年を下回り、各地の最高気温は74~77度Fであり、最低気温は45~52 (EC 地区) であった。1週間の各地の平均降水量は、NW 地区では1.18インチ、EC 地区では2.11インチ、SW 地区では他地区より少なく0.67インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は3.0日 (前週：4.3日) であった。除草剤散布が例年より遅れている。Topsoil 及び Subsoil 水分は“適”が減り“過剰”が多少増えた。

春小麦の播種は最終段階で降雨の為進捗が殆ど無かった。HRS の生育状況は低温の為遅れが出だしたが、播種が昨年より早かった為、進捗は昨年平年より早い状態を保った。Durum 小麦は例年より早く96%の圃場で出芽したが、成長は遅く平年並みの16%が節間伸長に入った。生育は順調と報告された。HRS 小麦、Durum 小麦共にその作柄は、全体に良好な評価であった。但し、今後の正常な小麦の生育の為には温度の上昇が必要であり、又湿潤気象は病害の発生の危険が多く、気象の回復が望まれた。

土壌水分：2005年6月12日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr Average
Topsoil				
Very Short (%)	0	0	11	7
Short (%)	2	4	10	12
Adequate (%)	70	81	53	67
Surplus (%)	28	15	26	14
Subsoil				
Very short (%)	2	2	14	6
Short (%)	6	11	14	15
Adequate (%)	64	75	51	67
Surplus (%)	26	12	21	12

小麦生育状況：2005年6月12日現在

	This week	Last week	Last year	5-Year Ave.
Durum Wheat				
Emerged (%)	96	83	76	88
Jointed (%)	16	8	19	16
Headed (%)	1	0	4	3
HRS Wheat				
Emerged (%)	98	94	93	95
Jointed (%)	40	19	36	38
Boot (%)	6	0	8	9
Headed (%)	0	NA	1	1

HRS 小麦の作柄 : 2005 年 6 月 12 日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This Week (%)	0	1	14	65	20
Last Week (%)	0	1	15	62	22

Durum 小麦の作柄状況 : 2005 年 6 月 5 日現在 :

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This Week (%)	0	1	13	80	6
Last Week (%)	0	0	19	72	9

Source: ND Agricultural Statistics Service

2005 年 3 月 31 日の農務省の予想では、ノースダコタ州の 2005 年産 HRS の作付面積予想は、6,900,000 エーカーであり、昨年 (6,200,000 エーカー) の 11% 増であった。Durum の作付予想は 1,850,000 エーカー (昨年 : 1,750,000 エーカー) であった。

全米の春小麦の作付けは、昨年比で増加傾向である。

当該作柄レポートへのご質問・ご意見は下記宛てにお願い致します。

小川正晃: E-mail ogawa.max@omicnet.com